



元気！塩沢っこ

二本松市立塩沢小学校
令和4年12月12日
第9号
発行責任者 佐久間 仁



☆教育目標 子どもたちの思いや願いを生かしながら、「自分やふるさとに誇りをもち、努力できる子ども」を育成する。

- 進んで学習する子〈知〉
- 明るく思いやりのある子〈徳〉
- 最後までやりぬく子〈意〉
- 健康でたくましい子〈体〉



個別懇談ありがとうございました

11月29日（火）から12月6日（火）にかけて行われた個別懇談では、お忙しい中、ご来校いただきありがとうございました。懇談では、学校での学習状況や生活の様子についてお知らせするとともに、家庭での学習・生活の様子についてお話をうかがうことができ、有意義な話し合いとなりました。

特に、2学期は、コロナの感染拡大防止に努めながら、学習発表会や持久走記録会などの校内行事や、市の駅伝大会やビブリオバトル大会など対外的な行事を通して、多くの貴重な経験を積むことができました。そうした活動におけるお子さんの頑張りや活躍の様子について話し合うことができたことはとても有難いことだと感じております。子どもたちが元気に活動に参加し、たくさんの思い出をつくることができましたのも、保護者の皆様が児童の体調管理や持ち物の準備など、様々な面できめ細かいご配慮をいただいたお陰です。改めて感謝申し上げます。

2学期も残すところ、あとわずかとなりました。2学期に身に付けるべき基礎的・基本的な学習内容を確実に習得し、3学期につなげられるようまとめの指導にあたっていきたいと思います。

12月24日（土）から1月9日（月）まで17日間の冬休みとなりますが、自分に合った無理のない計画を立て、規則正しい生活をして、事故のない楽しい冬休みを過ごしてほしいと思います。冬休みを守るルール（特にネットやSNSなどメディアコントロール）を家族で話し合い、有意義な冬休みとなるよう、保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いします。皆様どうぞ良い年をお迎えください。

二本松市青少年健全育成推進大会より

11月5日、東和文化センターにおいて二本松市青少年健全育成推進大会が開催され、PTAを代表して佐藤会長さん、伊藤副会長さんに参加していただきました。

大会では、児童・生徒代表による作文発表の後、元中学校長の鈴木昭雄先生の講話を拝聴しました。「多くの出会いから学んだ『心』～子どもの健やかな育ちに継ぐ～」と題したお話の中で、特に印象に残ったのが、「異種を排除しない」という先生のメッセージでした。鈴木先生のお考えがよく表れていると感じた文章をご紹介します。これは鈴木先生が教頭時代に記された文章の一節です。

「りんごの味」

「・・・ワインズバーグ（地名）の果樹園で栽培されるねじれた小さなリンゴのように、おいしいリンゴがあるものです。

秋になると、リンゴはもぎ取られ、樽に詰められて、街に送られる。そしてそのリンゴは街の高価な装飾品で家が満たされている裕福な人によって食べられる。

一方、木には、もぎ手が取り残したねじれたわずかなリンゴしか残っていない。鳥などが少しかじってあるが、それらはおいしい。かじり残しの部分に甘みが集まっているのです。・・・ねじれたリンゴの甘さを知っている人はほんのわずかしらないのです。」

これは、アメリカの作家シャーウッド・アンダーソンが1919年に発表した「ワインズバーグ・オハイオ」という作品の一節です。

私たちの社会は、さまざまな人がいて成り立っています。当然、能力や技能が優れている人もいれば、つまづいている人もいます。また、なかなか自分をうまく表現できない人もいます。そのことで、悩んだり、苦しんだりしている人もいます。

上の作品は、そんな悩んでいる人に対して、私たちまわりの人はどうしなくてはならないかを示唆していると思います。

お互い、人の痛みがわかり、その人の持つ「よさ」を認めることができるようになっていきたい。



市駅伝競走大会

1月27日、第11回二本松市一周駅伝競走大会が、晴天の下、城山総合グラウンドにおいて行われました。本校からは、3年生から6年生の児童11名が参加しました。

レースでは、5、6年生の選手8名が1本の襷をつないで、各区分（1区1.15km、2～8区1.2km）を懸命に走りました。レース後は、3、4年生がオープンレースに参加しました。最後まであきらめることなく走りぬく姿は、塩沢っ子の真骨頂を見た思いがしました。朝早くから準備をしていただき、沿道から温かい声援を送っていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



校内持久走記録会

1月16日、風もなく絶好のマラソン日和の中、校内持久走記録会が行われました。子どもたちは保護者、地域の皆様の応援を受けながら、もてる力を出し切り、全員が完走することができました。友達への応援の態度も素晴らしかったです。

〔校内持久走記録会（各学年男女1位）〕

【1年】	渡邊 滉介 3分25秒	渡辺 帆南 3分32秒
【2年】	橋田 侖煌 3分04秒	八島 凜花 3分19秒
【3年】	菅野 樹 2分56秒	斎藤 希々佳 3分10秒
【4年】	加藤 蒼志 4分05秒	佐藤 瑠花 4分12秒
【5年】	齋藤 夢翔 3分43秒	橋本 空 3分38秒
【6年】	二階堂 朔 3分31秒	深谷 茉由 3分55秒

*四角囲み：校内新記録（男女別）

1月のおもな予定

- 1月10日（火）第3学期始業式
- 11日（水）身体測定①
- 12日（木）身体測定②
- 16日（月）全校集会（めあて発表）
委員会活動
- 17日（火）まつかぜ号
教育講演会「語り部による昔話」
- 19日（木）クラブ活動
- 20日（金）特別支援学級児童作品展
～26日（木）まで（二本松市市民交流センター）
- 26日（木）短縮時程 弁当持参
13時40分下校
- 27日（金）そり遊び・スキー教室
予備日 2月3日（金）



* 感染拡大や悪天候等により変更（延期や中止）の場合もあります。該当学年にはメール等で連絡します。

市ビブリオバトル大会

1月29日、第1回二本松市小中学生ビブリオバトル大会が開催されました。本校からは、5年生1名が学校代表として参加しました。

小学生はまず4つのグループに分かれて予選を行いました。発表では、練習の成果を発揮して、聞いている人に分かりやすく紹介本の魅力を伝えることができました。他の発表者からの質問にも丁寧に答えることができました。決勝では、予選を勝ち抜いた小学生代表と、中学生による発表が行われ、審査の結果、初代チャンプ本、準チャンプ本が決まりました。今後も、読書を通じて、知識を広げ、感性を磨いてほしいと思います。



入賞おめでとう

〔「家庭の日」作品コンクール〕

【優秀賞】5年 五十嵐麻衣
5年 阿部 咲愛

〔福島県児童作文コンクール〕

【佳作】5年 菅野 妃里

〔安達地区小学校児童画展〕

【特選】4年 加藤 蒼志
5年 佐藤 瑠輝也

〔「大山賞」小中学生絵画コンクール〕

【優秀賞】1年 木村 柚斗

【佳作】1年 斎藤 悠月 2年 阿部 陽愛

〔青少年赤十字「詩・100文字提案作品」〕

【福島県指導者協議会長賞】6年 伊藤 璃空



1月のめあて

◎落ち着いた生活をしよう

- 身の回りを美しく保つ工夫をする
- めあてをたて計画的に実行する



〔「学校評価」お世話になります〕

「本校の教育に関するアンケート」を配付いたしました。お忙しいところ誠に恐れ入りますが、アンケートへのご協力をお願いします。特に、今年度は、コミュニティ・スクール1年目として、保護者・地域の方との対話を大切にしながら、皆様からのご意見を生かしてよりよい学校経営に努めてまいりました。学校経営ビジョンで目指してきた子ども像に近付くことができたか、学校評価を基に振り返ると共に、今後の教育活動の改善とさらなる充実・発展に努めてまいります。